

水源の状況と天候の見通し

(12月～2月)

1	東海地方の天候(11月)	1
2	ダム地点の降水量(11月)	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	(1) 水源の状況	2
	(2) 東海地方の3か月予報(12月～2月)	4

平成28年12月2日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

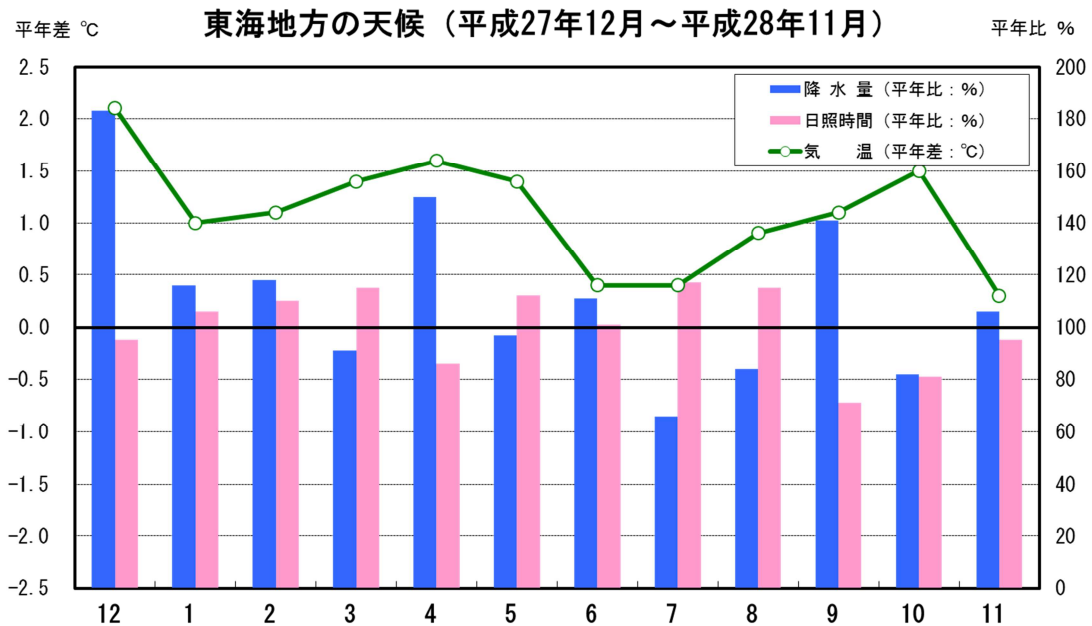
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(11月)

本州付近を高気圧と低気圧が交互に通過して、天気は数日の周期で変わりました。上旬は高気圧に覆われて晴れの日が続いた時期がありましたが、中旬から下旬は本州付近を低気圧が通過しやすくなりました。また、暖かい空気に覆われた時期と寒気の影響を受けやすかった時期があり、寒暖の変動が大きくなりました。

月平均気温は「平年並」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「少ない」となりました。

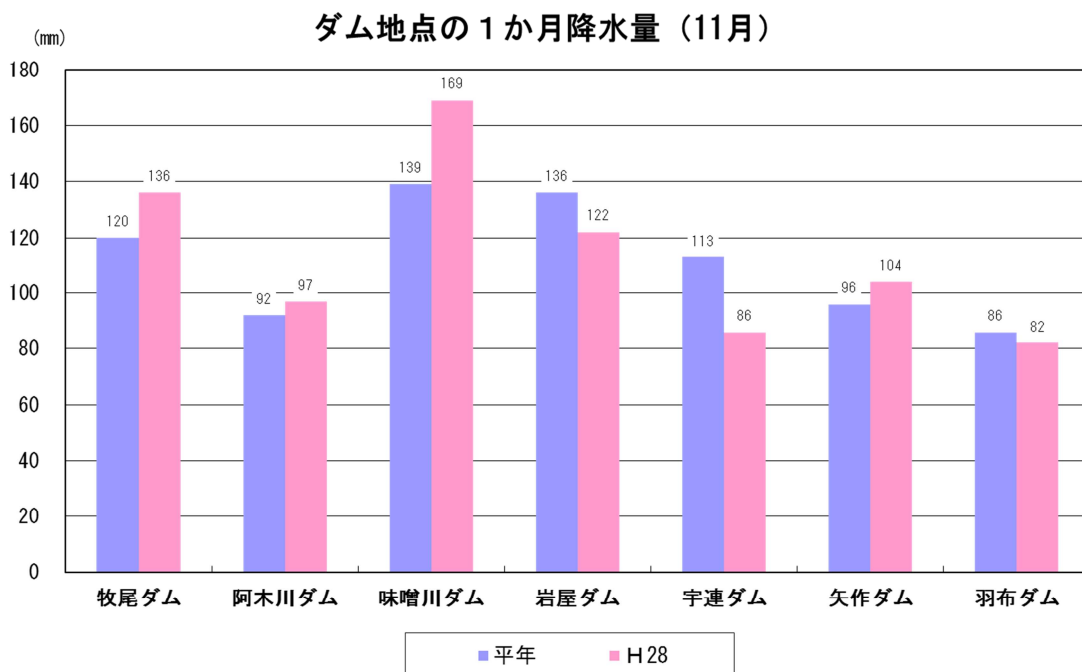
(名古屋地方気象台 平成28年12月1日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(11月)

ダム地点の1月の降水量は、7地点の平均で平年比102%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

平成28年11月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H28.11.30

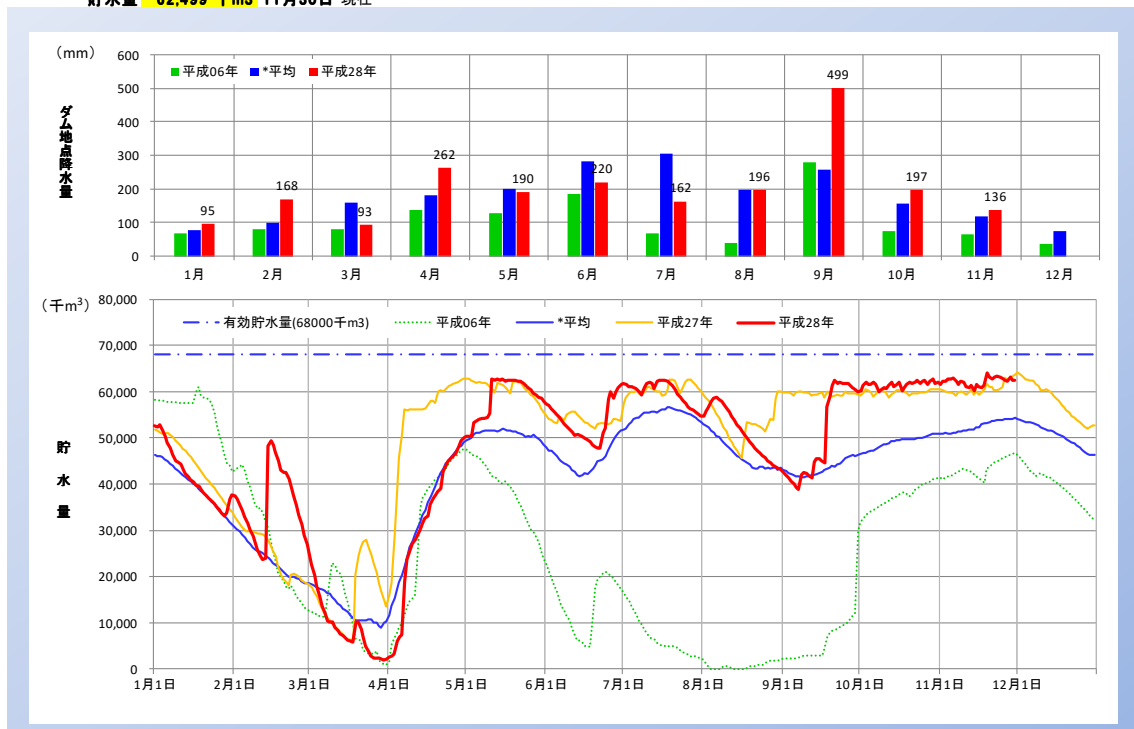
水 源	利水容量 (千m ³)	貯 水 量 (千m ³)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	62,499	91.9	79.8	+ 12.1
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	90.2	+ 9.8
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	95.7	+ 4.3
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	94.3	+ 5.7
豊川水系					
宇連ダム	28,420	28,191	99.2	72.3	+ 26.9
豊川用水全体	51,820	49,766	96.0	81.0	+ 15.0
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	23,800	36.6	55.8	△ 19.2
羽布ダム	18,461	17,148	92.9	68.5	+ 24.4

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに別途掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **62,499 千m³** 11月30日 現在

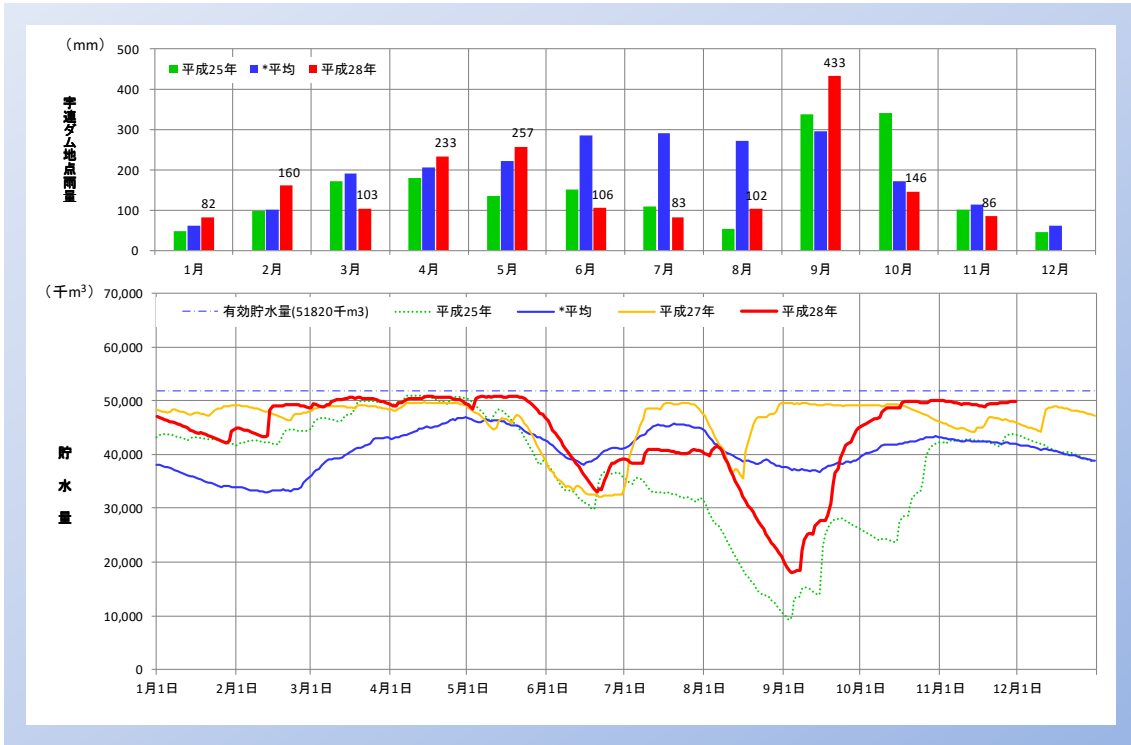


*平均: 昭和37年1月から平成27年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

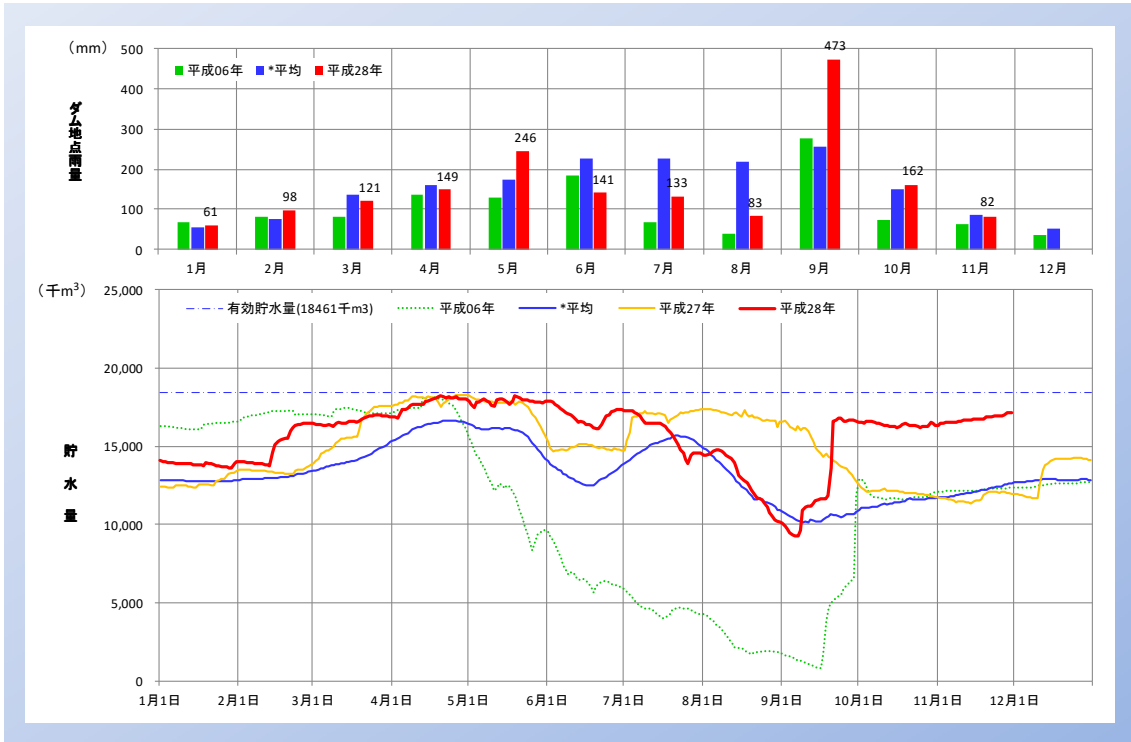
貯水量 **49,766 千m3** 11月30日 現在



*平均: 平成14年4月から平成27年12月(雨量は昭和43年4月から平成27年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,148 千m3** 11月30日 現在



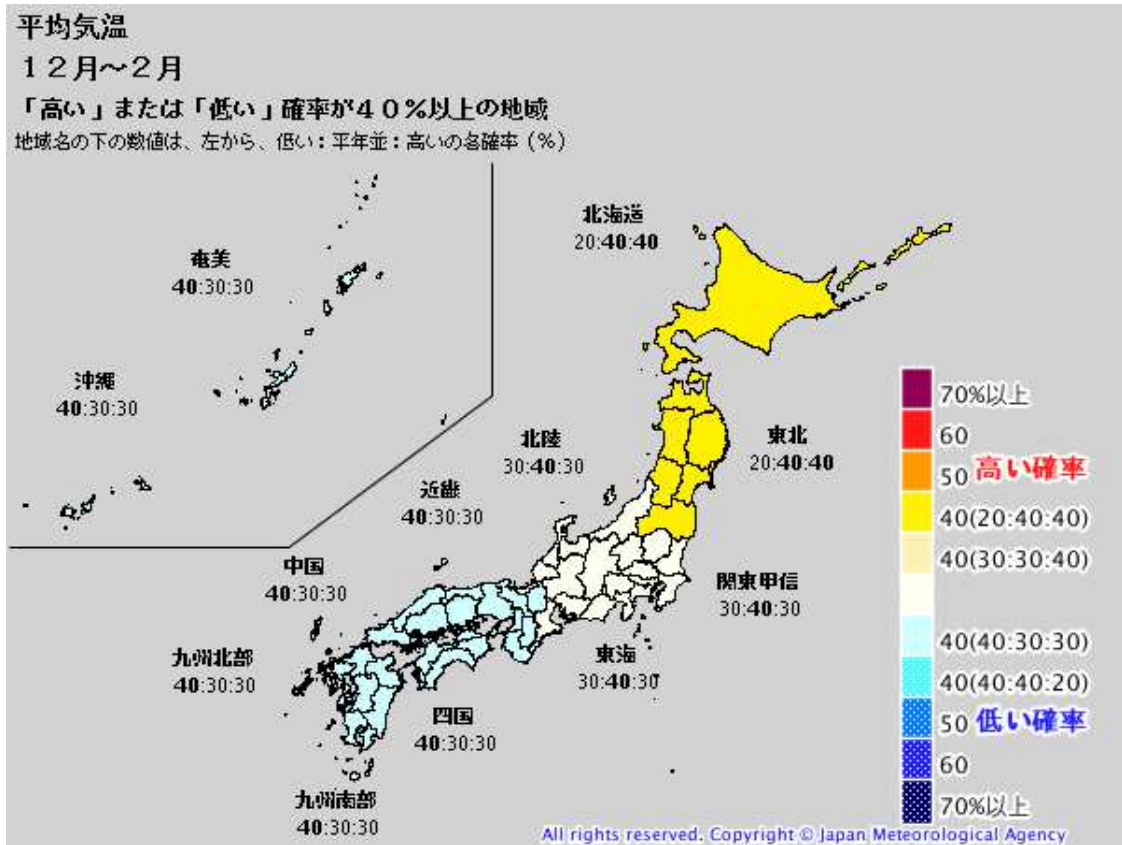
*平均: 昭和39年1月から平成27年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(12月~2月)

(名古屋地方气象台 平成28年11月25日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(12月~2月)の平均気温は、下図のように、低い確率が30%、平年並が40%、高い確率が30%の予報となっています。



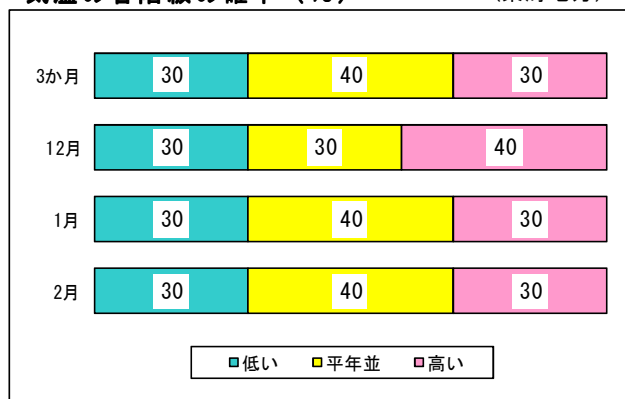
同様に、12月から2月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[0]、12月は[+1]、1月と2月は[0]となります。

気温の各階級の確率(%)

(東海地方)



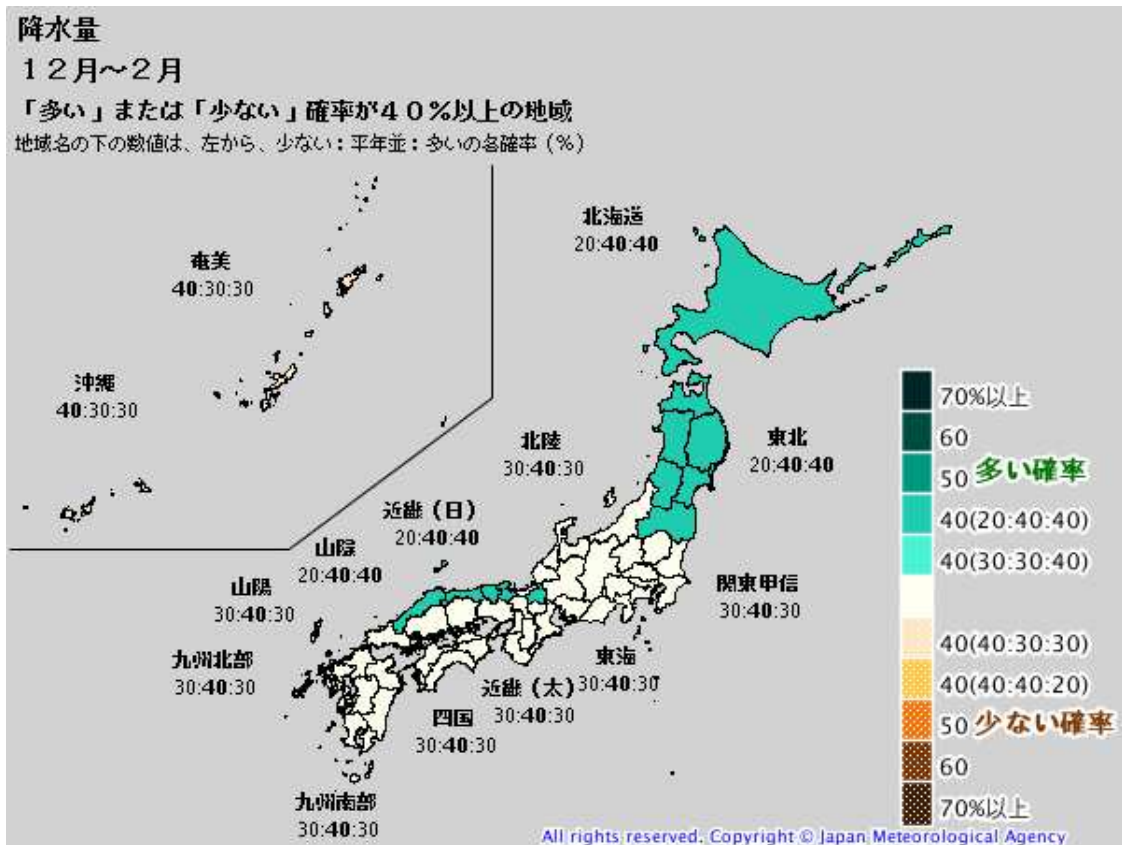
各階級の確率と等級

(東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	12月	1月	2月
+5	70以上	: :70				
+4	60	: :60				
+3	50 高い確率	: :50				
+2	40(20:40:40)	20:40:40				
+1	40(30:30:40)	30:30:40		●		
0	40(40:30:30)	40:30:30	●		●	●
-1	40(40:40:20)	40:40:20				
-2	50 低い確率	50: :				
-3	60	60: :				
-4	70以上	70: :				
-5						

② 降水量

東海地方の3か月全般（12月～2月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

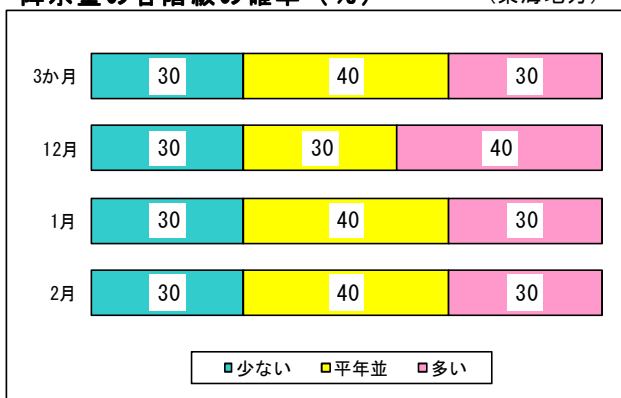


同様に、12月から2月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、12月は[+1]、1月と2月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	12月	1月	2月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40		●		
少ない	0		●		●	●
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					